

平成 年度 応用物理学会東北支部学術講演会 講演申込書

(兼 講演奨励賞申込書)

講演題目 ^{注1} :

所属 (省略名を記入) ^{注1} :

著者 (全て) ^{注1} :

^{注1} このままプログラムに掲載されますので、誤字脱字などにご注意下さい。

希望講演分野 :

(応用物理学会の 大分類分科名 (予稿集フォーマットに記載のリスト) の中
からお選び下さい)

使用機材 : コンピューターは発表者が準備して下さい。

講演奨励賞申請の有無 ^{注2} : (有 無)

^{注2} 応募資格は (1) 講演会開催後の4月1日時点で満28歳以下の者、または発表時点において大学院生、(2)論文筆頭著者、(3)講演奨励賞に応募した登壇者であり、かつ実際に登壇した者です。

※なお、本会会員で無い方も講演奨励賞の対象になりますが、受賞された場合には本会会員に登録をお願いしております。

登壇者氏名 :

所属・部署 :

連絡先住所 : 〒

電話番号 :

E-mail アドレス :

講演奨励賞申請の場合のみ、会員番号 :

郵送の場合は、本紙に記入の上、予稿原稿と同時に送って下さい。

(記載例)

平成 20 年度 応用物理学会東北支部学術講演会 講演申込書

(兼 講演奨励賞申込書)

講演題目^{注1}： 応用物理学会学術講演会講演予稿集

所属(省略名を記入)^{注1}： 応用大工¹， 応物中研²

著者(全て)^{注1}： 応物太郎¹， ○応物花子²

^{注1} このままプログラムに掲載されますので，誤字脱字などにご注意下さい。

希望講演分野： 4. 量子エレクトロニクス

(応用物理学会の**大分類分科名**(予稿集フォーマットに記載のリスト)の中からお選び下さい)

使用機材の予定(OHP か 液晶プロジェクター)： 液晶プロジェクター

(コンピューターは発表者が準備して下さい。)

講演奨励賞申請の有無^{注2}： (有 無)

^{注2} 応募資格は (1)本会会員，(2)講演会開催後の4月1日時点で満28歳以下の者，または発表時点において大学院生，(3)論文筆頭著者，(4)講演奨励賞に応募した登壇者であり，かつ実際に登壇した者です。

登壇者氏名： 応物太郎

所属・部署： 応用大学 工学部 応用物理学科

連絡先住所： 〒111-1111 宮城県仙台市青葉区片平 1-1-1

電話番号： 111-111-111

E-mailアドレス： tohoku_shibu@tohoku.ac.jp

講演奨励賞申請の場合のみ，会員番号： 12345

郵送の場合は，本紙に記入の上，予稿原稿と同時に送って下さい。